

院内がん登録広島県データ利用審査状況

	審査結果	公表の有無	利用目的	所属	申請者名
1	承認 (2018年10月26日)	公表なし	広島がん高精度放射線治療センターの患者数見込みの推計	広島県健康福祉局 がん対策課	県知事 湯崎 英彦
2	承認 (2018年12月7日)	公表なし	地域がん診療連携拠点病院として、広島西医療圏の患者受診動向等を解析するため。	広島県厚生農業協同組合連合会 広島総合病院	病院長 藤本 吉範
3	承認 (2018年12月7日)	公表なし	当院の診療圏に居住する患者について当院以外の拠点病院への受療状況を把握することにより地域での自院の役割を検証し、当院の医療提供体制の整備の参考とするため。	広島市立安佐市民病院	病院長 平林 直樹
4	承認 (2019年5月24日)	公表あり	広島県の院内がん登録データを用いて、がん診療連携拠点病院のPDCAサイクル確立事業として調査を行うWHO2016脳腫瘍病理分類の検査実態と年次変化を検討、解析した結果を脳腫瘍学会、病理関連学会で発表、雑誌に報告するため。	広島大学病院	病院長 木内 良明
5	承認 (2019年8月1日)	公表あり	・膵臓がん早期発見対策の推進に当たり、「がん診療連携拠点病院における膵臓がんの早期発見患者の割合」を取組の成果指標とするため、病期別の登録データを利用する。 ・広島県ホームページ中、「平成31年度施策及び事業案の概要」、「主要施策の成果に関する説明書」及び「チャレンジビジョンの施策体系に基づく取組と成果一覧」において、「膵臓がんの早期発見患者の割合」を成果指標として公表する。	広島県健康福祉局 がん対策課	県知事 湯崎 英彦
6	承認 (2019年11月29日)	公表なし	地域がん診療連携拠点病院として、適切な医療の提供および地域医療との連携の充実を図るための検証用データとして利用。	独立行政法人 国立病院機構 東広島医療センター	病院長 勇木 清
7	承認 (2019年11月29日)	公表なし	現病院における当院の診療圏等の患者について、当院以外の拠点病院への受療状況を含め把握することにより地域での自院の役割を検証し、新病院移転後の医療提供と医療連携の体制整備の参考とするために利用する。	広島市立安佐市民病院	病院長 平林 直樹
8	承認 (2020年3月4日)	公表なし	膵臓がん早期発見対策の推進に当たり、地対協「膵臓がん早期ワーキンググループ」の資料として、病期別の登録データを利用する。	広島県健康福祉局 がん対策課	県知事 湯崎 英彦
9	承認 (2020年7月17日)	公表なし	当院の診療圏等に居住する患者について、当院以外の拠点病院への受療状況を含め把握することにより、地域における自院の役割を検証し、新病院へ移転後の医療提供および医療連携の体制整備のための参考資料として利用する。	広島市立安佐市民病院	病院長 土手 慶五
10	承認 (2021/6/25)	公表なし	当院の診療圏等に居住する患者について、当院以外の拠点病院への受療状況を含め把握することにより、地域における自院の役割を検証し、新病院へ移転後の医療提供および医療連携の体制整備のための参考資料として利用する。	広島市立安佐市民病院	病院長 土手 慶五
11	承認 (2021/11/26)	公表あり	学術を目的とし、学術集会、学術論文に用いる。がん診療の中心的医療機関であるがん診療連携拠点病院において、コロナ感染症流行による胃がんの内視鏡治療への影響を明らかにするために、がん登録データを利用する。	広島大学病院	病院長 木内 良明
12	承認 (2021/11/26)	公表なし	当院の診療圏等に居住する患者について、当院以外の拠点病院への受療状況を含め把握することにより、地域における自院の役割を検証し、新病院へ移転後の医療提供および医療連携の体制整備のための参考資料として利用する。	広島市立安佐市民病院	病院長 土手 慶五
13	承認 (2022/6/24)	公表なし	広島県の院内がん登録データを用いて、がん診療連携拠点病院のPDCAサイクル確立事業として調査を行う希少がん治療、特に成人神経膠腫の診断と治療実態アンケート調査の基礎資料として用いる。	広島大学病院	病院長 工藤 美樹
14	承認 (2022/11/25)	公表あり	COVID-19によるがん診断数の低下における地理的Hot spotを検討しがん診療の格差は正につなげる；コロナ感染症後の癌診断率低下に寄与した因子の探索的検討	広島大学病院	病院長 工藤 美樹

	審査結果	公表の有無	利用目的	所属	申請者名
15	承認 (2022/11/25)	公表なし	当院の診療圏等に居住する患者について、当院以外の拠点病院への受療状況を含め把握することにより、地域における自院の役割を検証し、新病院へ移転後の医療提供および医療連携をより体制整備するための参考資料として利用する。	広島市立北部医療センター 安佐市民病院	病院長 土手 慶五
16	承認 (2022/11/25)	公表なし	地域がん診療連携拠点病院として、適切な医療の提供 および 地域医療との連携の充実を図るための検証用データとして利用	東広島医療センター	病院長 勇木 清
17	承認 (2023/11/24)	公表なし	当院の診療圏等に居住する患者について、当院以外の拠点病院への受療状況を含め把握することにより、地域における自院の役割を検証し、医療提供および医療連携をより体制整備するための参考資料として利用する。	広島市立北部医療センター 安佐市民病院	病院長 小野 千秋